

Cd カドミウム

発色：黄→橙→桃

測定原理：シリンジフィルターを用いた分離濃縮／5-Br-PAPS法

測定範囲：0.003～0.035 mg/L (ppm)

試薬：SPK-Cd K-1(液体)、K-2(液体)、K-3(液体)、K-4(液体)、チューブ

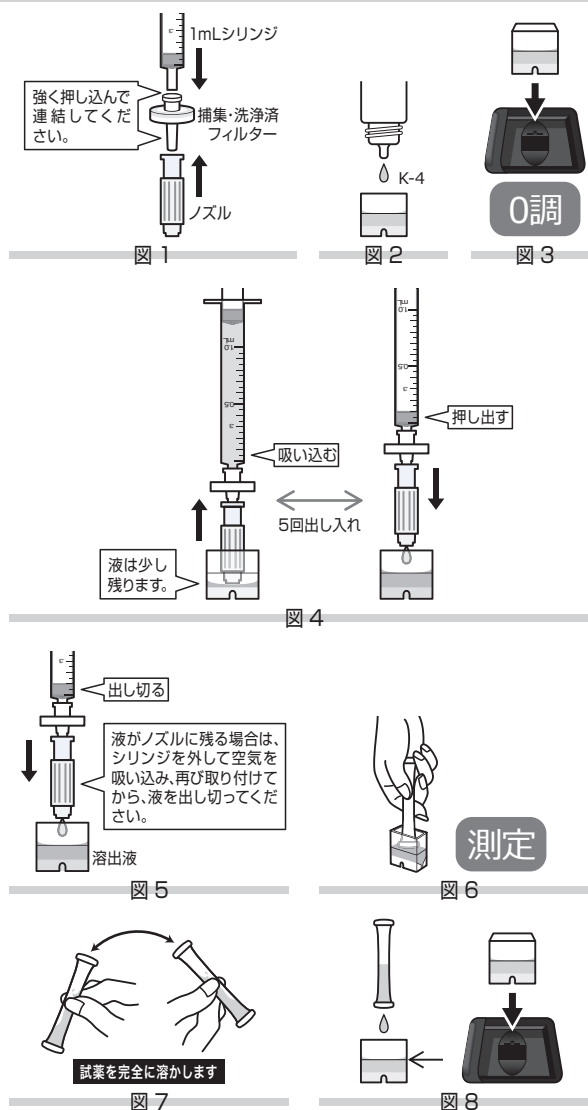
測定時間：チューブに吸い込み後1分

セル：専用カップ

使用波長：554 nm

測定方法

- 1.【Cd】を押します。
- 2.【決定】を押し、測定画面に切替えます。
3. パックテストカドミウムセットの使用法に従い「洗浄」まで行ないます。
4. 1 mL シリンジに、捕集・洗浄済フィルターを強く押し込んで連結し、さらにフィルター下部にノズルを取り付けます。(図1)
5. K-4試薬を、専用カップに1.5mL(線まで)採ります。(図2)
6. 専用カップをセルボックスに入れ、【0調】を押します。(図3)
7. 図1でフィルター、ノズルと連結したシリンジに、専用カップ内の液をできるだけ多くゆっくりと吸い込みます。続けて、液をゆっくりと押し出し、専用カップ内に受けます。**この操作をもう4回繰り返します。**(図4)
8. シリンジ内の液を出し切り、全量を専用カップに回収します。(図5)
9. チューブに、専用カップの液を全量吸い込み、同時に【測定】を押します。(図6)
10. 9.のチューブを30回程度振り混ぜ、試薬を完全に溶かします。(図7)
11. 専用カップにチューブ内の測定液を静かに戻し、セルボックスに再びセットし静置します。(図8)
12. 経過1分後に濃度が自動表示されます。



注意

1. この方法では、「パックテストカドミウムセット」のフィルター溶出液の測定を行ないます。操作に関する注意は「パックテストカドミウムセット」に付属の使用法をご参照ください。
2. 検水中のカドミウム濃度が高いと考えられる場合、あるいは測定値が測定範囲以上であった場合は、測定範囲内に入るように検水を希釈し、再度「捕集」からやり直してください。
3. 検水の温度は15～30℃で測定してください。

共存物質の影響

「パックテストカドミウムセット」に付属の使用法をご参照ください。

試薬に関するお知らせ

「パックテストカドミウムセット」に付属の使用法をご参照ください。
測定液はpH9～10です。